

様式第2号（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称		川島町上下水道事業審議会
開 催 日 時		令和6年12月16日（月） 午後2時00分から午後3時30分まで
開 催 場 所		川島町役場 2階 大会議室
議 題		上水道料金及び下水道使用料の改定について
公開・非公開の別		公開 ・ 非公開 ・ 一部非公開
非 公 開 の 理 由 (非公開の場合のみ)		
出席者	委 員	(1号委員) 小高絵都子、大内伸正、鈴木紀子、村瀬悟、矢田堀実香 (2号委員) 赤木敦、永井儀男、安原正也
	事務局職員	上下水道課：石川課長、山下主幹、中島主幹、遠山主査、 丸山主査、岡部主任 新日本設計㈱：藤原 亮
配 布 資 料		次第、委員名簿、資料1、資料2
審議会等の内容・概要		
進行：山下主幹 1 開会 2 役員選任 鹿山委員12月5日付け退任の報告 職務代理者 永井委員選任 3 会長あいさつ 安原会長 4 事務局より、資料1から2までを説明 【質疑応答】 ・ 安原会長 県の値上げ時期は、具体的に何時からですか。 ・ 事務局 上水は令和8年4月、下水は令和7年4月からです。		

- ・安原会長 10年後に健全経営を目指すということによろしいでしょうか。経営シミュレーションでは、今回の改定率を25%にする場合と30%にする場合において令和12年の料金改定率が各々示されていますが、この令和12年の改定率はこの先の経営状況によって変わるもののでしょうか。それとも確定されたものなのでしょうか。
- ・事務局 令和12年の料金改定時も事前に経営戦略の見直しを行って、その時点の経営状況を踏まえて改定率を検討したうえで、審議会にてご審議いただくという形になります。
- ・安原会長 水道の場合、今回の改定率を25%にする場合は令和12年の改定率が17%、30%にする場合は13%になるシミュレーション結果ですが、こうした令和12年の見通しについて、住民の方へ説明はされるのですか。
- ・事務局 現状の厳しい経営状況については、広報誌やホームページ、上下水道課で作成したチラシを配布し周知を図っています。審議会や答申の内容についてもホームページでお知らせしているところです。料金体系についても答申がまとまった後、同様に周知を図りたいと思います。
- ・委員 5年前の経営戦略では、改定率を何%に設定していたのですか。
- ・事務局 前回の経営戦略では、料金改定の具体的な検討をしていないのが実情です。5年前の経営戦略では、県水値上げについて情報提供が無かったため見込んでおりませんので、今回お示ししている資料とは条件が全く異なります。今回、シミュレーションの結果が大きく変わりましたので、前回と今回を比較するのが難しい状況です。
- ・安原会長 広報誌に料金改定の値を示す場合、今回の審議会資料のように、改定率25%・30%、基本水量0³・5³・10³のケース毎に詳しく載せるのですか。
- ・事務局 複数パターンを載せてもわかり難いと思いますので、審議会で決定した改定率と基本水量に対して、単身世帯や4人世帯といったケースを想定して上水道と下水道を合せて何円になるかという形で、わかり易く工夫したいと考えています。

- ・安原会長 ここで委員お一人ずつからご意見をいただきたいと思います。事務局は、欠席した委員から何か意見等を伺っていますか。
- ・事務局 本日欠席されている委員より、改定率25%、基本水量10m³との意見をいただいております。
- ・安原会長 ありがとうございます。それでは、本日出席の委員から意見を願います。
- ・委員 県水の値上げ率が23.4%ということですので、25%とすることが理由付けとしてよろしいのではないかと思います。5年後に再度料金改定するのであれば、今回、30%の改定率にしくても良いのではないかと思います。基本水量については、今は使った分だけ支払うという時代だと思いますので、基本水量については0m³を提案したいと思います。
- ・委員 料金改定率については25%でお願いします。基本水量については、意見がまとまっていなため、保留にさせて下さい。
- ・委員 改定率については、全てのものが値上がりしている時代なので、25%の方が良いと思います。基本水量については十分に理解できていないところもあるので10m³で良いかと思います。
- ・委員 改定率は30%でも良いと思います。25%だと5年後の改定率が高くなる他、今の物価高騰を考えると5年後の状況は更に上がると思いますので、30%の方が将来への不安が少ないと思います。基本水量は0m³で良いと思います。
- ・委員 25%だと将来への不安がありますので、30%でも良いと思います。基本水量については、使った分だけ支払うという方が良いと思いますので、0m³でお願いします。
- ・委員 改定率については30%が良いと思います。25%の場合は資産維持費が全く見込めないということになります。資産維持費は将来の設備投資資金に最終的になっていきます。今回、資産維持費を見込めないということは、将来の設備更新の資金が貯められないということになりますし、支払い利息の一部も軽減していますので、25%の改定率では本来必要な費用を賄えていないという状態になっていま

す。5年後に見直すという考えもありますが、料金改定の第一段階としては、支出される額を現金回収できる30%が妥当と考えます。基本水量については、過去は積極的に上下水道を使用いただきたいという時代があり基本水量10m³という流れでしたが、現在のトレンドとしては基本水量を減らす方向になっていますので、基本水量は0m³が良いと考えます。

- ・ 委員 上下水道は重要なインフラと認識しています。今後、安定的に経営していくためには、長期的な収支の見込みの中で運用していくのが重要と考えています。経営戦略の収支バランスを考慮した中で、今回のシミュレーションの結果を見ると、改定率は極力高めに設定された方が良いと感じています。基本水量については、基準が変わってきている状況ですので、これに沿った形にした方が良く考えます。改定率30%、基本水量0m³をお願いします。
- ・ 安原会長 意見を集約すると、改定率は25%が4名、30%が4名、基本水量は0m³が5名、10m³が2名、保留が1名、基本水量は0m³が多数でしたが、改定率が同数になっています。基本水量0m³でも経営上問題ないでしょうか。
- ・ 事務局 基本水量0m³にした場合、小世帯では料金が値下げされます。一方、4人世帯で平均改定率より高い改定率になります。値下げ分をどこかの階層が負担するという構造になりますので、経営上の影響はありません。
- ・ 安原会長 それでは、基本水量は0m³という方向でよろしいでしょうか。改定率については意見が割れている状況ですが、何かご意見はございませんか。
- ・ 委員 会長のご意見をお願いします。
- ・ 安原会長 改定率については私の意見を入れて意思決定するということでもよろしいでしょうか。昨今のニュースでは、千葉の方で改定率30%の値上げで大変だということも聞こえてきます。今回25%にする場合、5年後に再び大きな改定が必要になります。判断が難しいところではありますが、ここで3割の値上げをして後年の負担を軽減する方向でやっていただいた方がよろしいのではないかと思います。

改定率25%を指示いただいた委員の方、ご意見はございますか、よろしいでしょうか。

全3回審議してきました料金改定ですが、改定率30%、基本水量0 m³で答申案の作成をお願いします。

・事務局 今回決まりました改定率30%、基本水量0m³というのを反映させて、答申案の作成を致します。次回審議会は1月14日10時とさせていただきます、事前に答申案を配布いたします。

・安原会長 それでは本日の議題については以上になります。

署 名	赤木 敦
	鈴木 紀子